

編集後記

◇『奈良史学』第十九号をお届けいたします。本号には、四編の論文と一編の史料翻刻を掲載いたしました。論文は、日本史、東洋史、西洋史の順番でなされました。第一論文と第二論文の執筆者は、奈良大学大学院文学研究科文化財史料学専攻博士前期課程を本年三月に修了した竹田さんと西本さんです。ともに古代史を研究しており、修士論文の中核部分のみ抽出し、再構成していただきました。第三論文は史学科専任教員東洋史担当の森田先生、第四論文は同じく史学科専任教員の守山先生です。いずれの論文も史料研究の基礎的部分に注目した力作かと思えます。ありがとうございます。

◇昨年度から本学文学部で開始された世界遺産学演習を学び、世界遺産学の視点から卒業論文にとりくんだ学生が、史学科でも十名弱ですが、論文を書き上げ、期日どおり提出いたしました。文化遺産や自然遺産の歴史研究をしながら、その保全と活用について論じるという実践的な学問領域であり、注目したいと思います。

◇学生たちがほとんど携帯電話をもち、メールの送受信や

情報の検索などを、ピッピッと気軽にしている光景をみて、電子の時代へと急速に世の中が変わっていくことを実感しています。史学科でも独自のホームページをつくってPRにのりださなければならぬということになり、目下作業が進行中です。二〇〇二年四月一日から、奈良大学のホームページからアクセスできる予定です。卒業生の方々をはじめ多くの人々に見ていただければいいなと考えております。『奈良史学』第十九号のご感想も含めて、ご意見などお寄せください。（鎌田）

奈良史学 第十九号

二〇〇一年十二月二十日発行

発行者 奈良大学史学会

会長 菅野正

奈良市山陵町一五〇〇奈良大学文学部内

〒六三二一八五〇二

TEL 〇七四二一四四一二五（代）

振替 〇〇九九〇一三二一九四九

印刷所 共同精版印刷株式会社

奈良市三条大路二丁目一六

〒六三〇一八〇一三

NARA JOURNAL OF HISTORY

NARA SHIGAKU

No. 19

2001

CONTENTS

Articles

Rescripts of Retired Emperor *Uda-In* Norie TAKEDA (1)

Non-Reference to Court Ranks in the Compilation of *Shoku-Nihongi*
..... Hideo NISHIMOTO (22)

Yuan Stone Inscriptions in *Qi-fu* 曲阜 Area Kenji MORITA (48)

Political Change of 1127-28 in Flanders and French King's Response
..... Norio MORIYAMA (71)

Material

Nara-Meisho-Kodomo-Annai (Guidebook of Nara by Children)
..... Post-Graduate Team for Geographical
Research on Early-Modern Nara (89)

Department's News

Edited and Published

by

THE NARA DAIGAKU SHIGAKUKAI

(The Historical Society of Nara University)

office : 1500 Misasagi, Nara, Japan